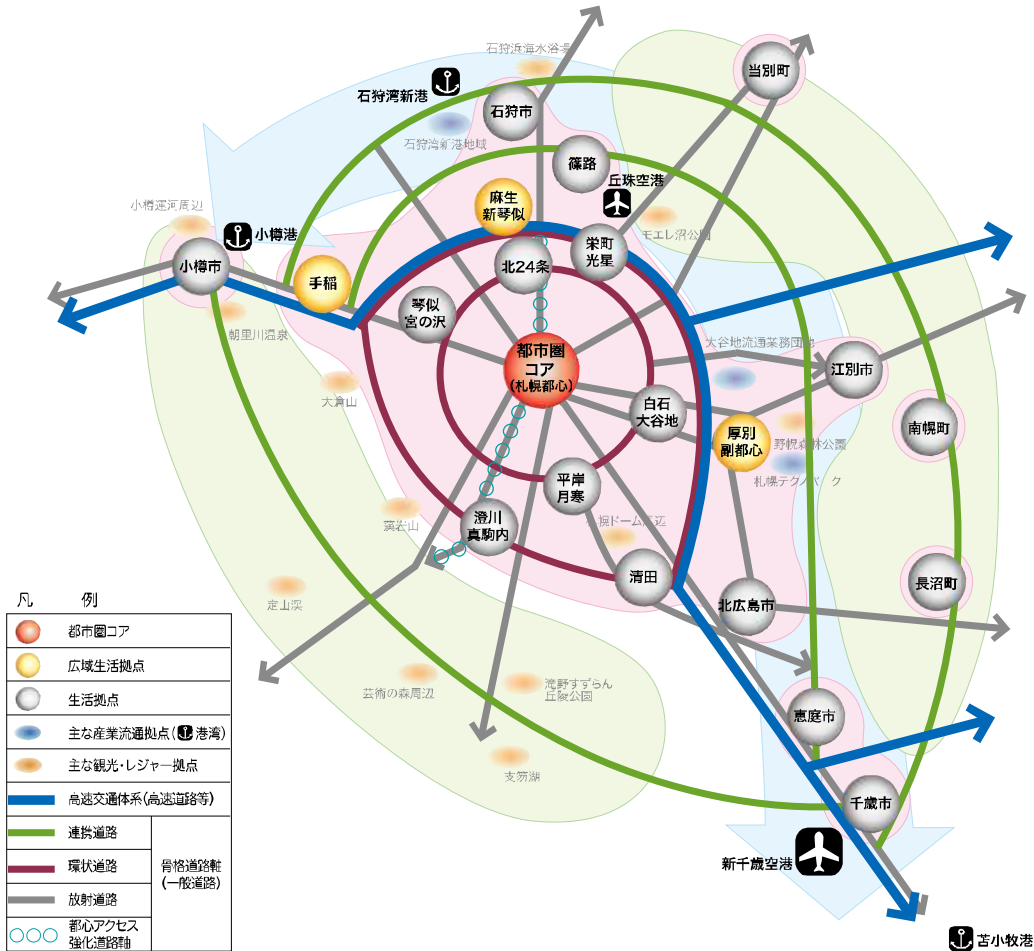


## 道路に関する計画

### 【骨格道路網】 『2高速・3連携・2環状・13放射道路』

- 「都市圏コアと都市圏各拠点および道内各地との速達性の向上」を目指します。
- 「空港・港湾や、産業・流通・観光の各拠点間の連携強化」を図ります。
- これらの骨格道路網の形成は、既存道路を活用することを基本としつつ、必要に応じて新たな整備や部分的な改良を行うことで、実現していきます。



### 都心アクセス強化道路軸

- 「暮らし」、「活力」、「環境」の3つの視点で有効な道路軸の形成を図るために、石狩方面(国道5号)、南区方面(豊平川通)については、自動車の円滑性向上を重点的に図る路線に位置づけるとともに、既存の骨格道路網や公共空間の状況を勘案しつつ、あるべき都市圏の将来像で示した連携強化を図ります。
- 都市内の緑化空間・水辺空間を創出し、かつ歩行者・自転車・公共交通への空間再構築を図るために、高速道路とのアクセス強化については国道5号を活用することとし、重点的に機能強化を図ります。

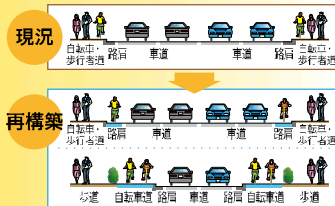
### いまある道路網を「活かす」、「上手に使う」取り組みも進めます

#### ◆道路空間再構築

今後の地域ごとの交通状況の変化に応じ、従来の自動車重視の道路空間を、歩行者・自転車および公共交通を重視する空間に転換し、さらに、身近な水・みどりの保全・創出の場、雪処理スペースとして活用することにより、すべての道路空間利用者が安全で快適に利用できる空間に再構築します。

#### ◆既存ストックの有効活用

長期的視点に立って、ライフサイクルコストの最小化や、事業の平準化等による継続的な事業を確保するなど、計画的、効率的な維持管理を実現していきます。また、事故対策、渋滞対策等を計画的に進め、災害時でも緊急輸送に対応可能な道路網の形成を図ります。



【自転車利用環境改善に向けた道路空間の再構築前後のイメージ(例)】

ライフサイクルコスト：施設が建設され、それが廃棄されるまでに必要となるすべての費用のこと。直接的な事業費用だけでなく、事業が終了したのちに必要となる維持・補修費用や、施設の更新や廃棄に必要な費用も含まれる。